

「磐田市立総合病院歯科口腔外科で実施した顎矯正手術症例の臨床統計的研究」の実施について

1. 研究の対象

2017年1月1日～2024年12月31日の間に当科を受診し、顎矯正手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

顎変形症は、上下の顎の骨の位置、形態の不均衡により見た目や噛み合わせの問題を生じる病気です。顎変形症に対する外科的矯正治療は近年、認知度を高め、本邦では2020年時点で年間約3,000例の手術が実施されるようになったとされています。

本研究の目的は、当科における顎変形症手術の臨床成績を後ろ向き観察研究により解析し、手術後の経過や合併症の頻度などを明らかにすることで、安全な治療計画や治療成績の向上に寄与することにあります。診療録より情報を収集し治療成績、自己血輸血の有効性、合併症・偶発症の発生に関わる因子などの検討を行います。

研究期間は、病院長許可日から2027年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- ・患者背景:性別、年齢、診断名、既往歴、喫煙歴、乗り物酔い、全身麻酔後の嘔気・嘔吐既往
- ・X線検査所見:セファロ分析値、下顎管の位置、骨片の状態・移動量
- ・手術内容:術式、骨移動量、骨片の固定方法、手術時間、出血量、顎間固定方法
- ・治療内容:貯血の有無、入院期間、使用薬剤、輸血の有無
- ・鼻翼幅径
- ・血液学的検査:白血球数、Hb、血小板、PT、APTT
- ・血液生化学検査:Na、Ca、Cl、P、AST、ALT、ALP、 γ -GTP、LDH、BUN、Cre、総蛋白、Alb
- ・合併症・偶発症:大量出血、全身麻酔後の嘔気・嘔吐、術後感染、知覚鈍麻、顎関節脱臼、異常骨折、呼吸障害、スクリュー・プレート破損、異物迷入、顎関節症状など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
磐田市立総合病院 歯科口腔外科 外山直人(研究責任者)
住所: 静岡県磐田市大久保 512-3
電話: 0538-38-5000